



<5>

<4>

<3>

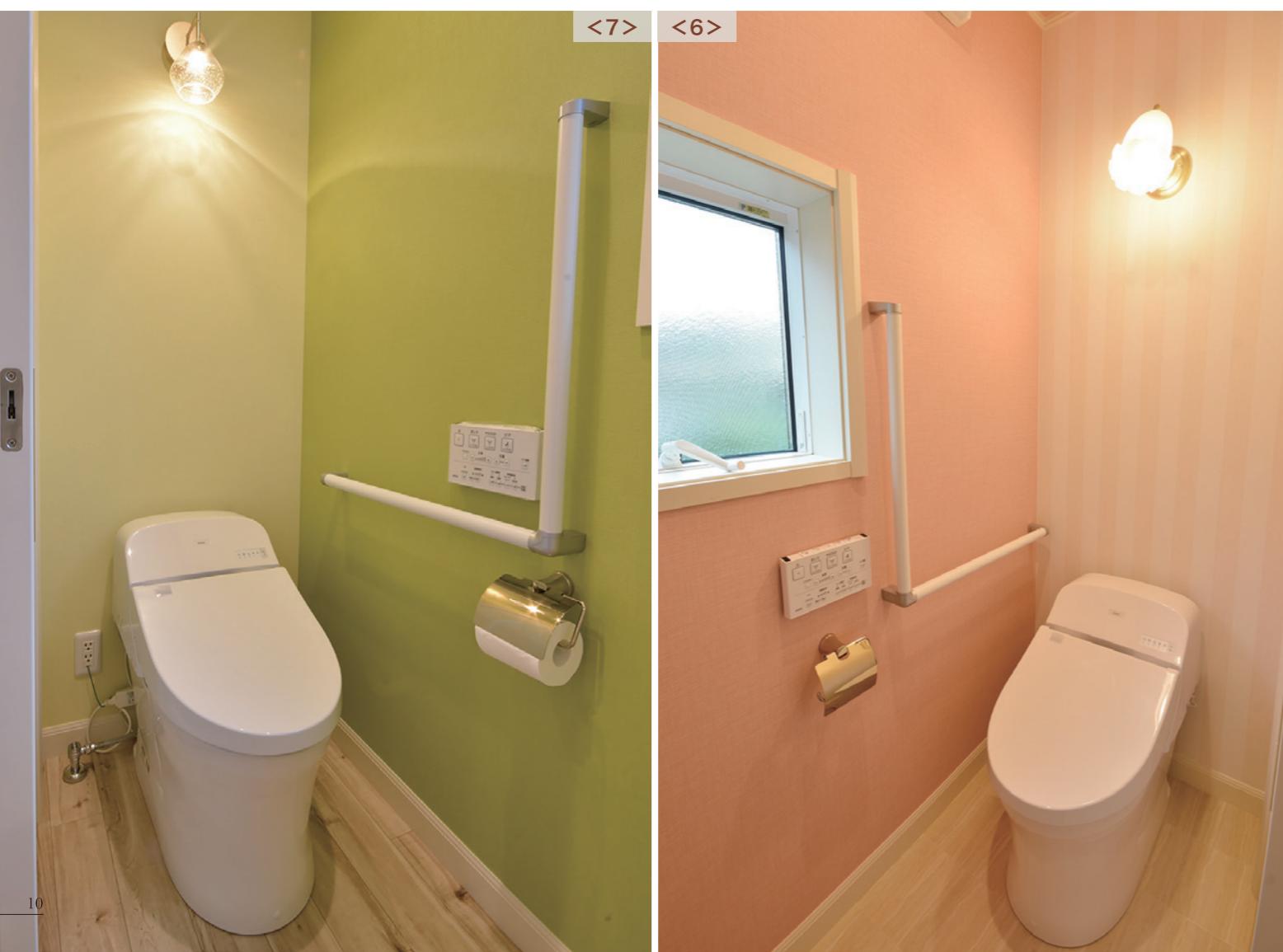
Feng-Shui Gallery

special edition vol. 74

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

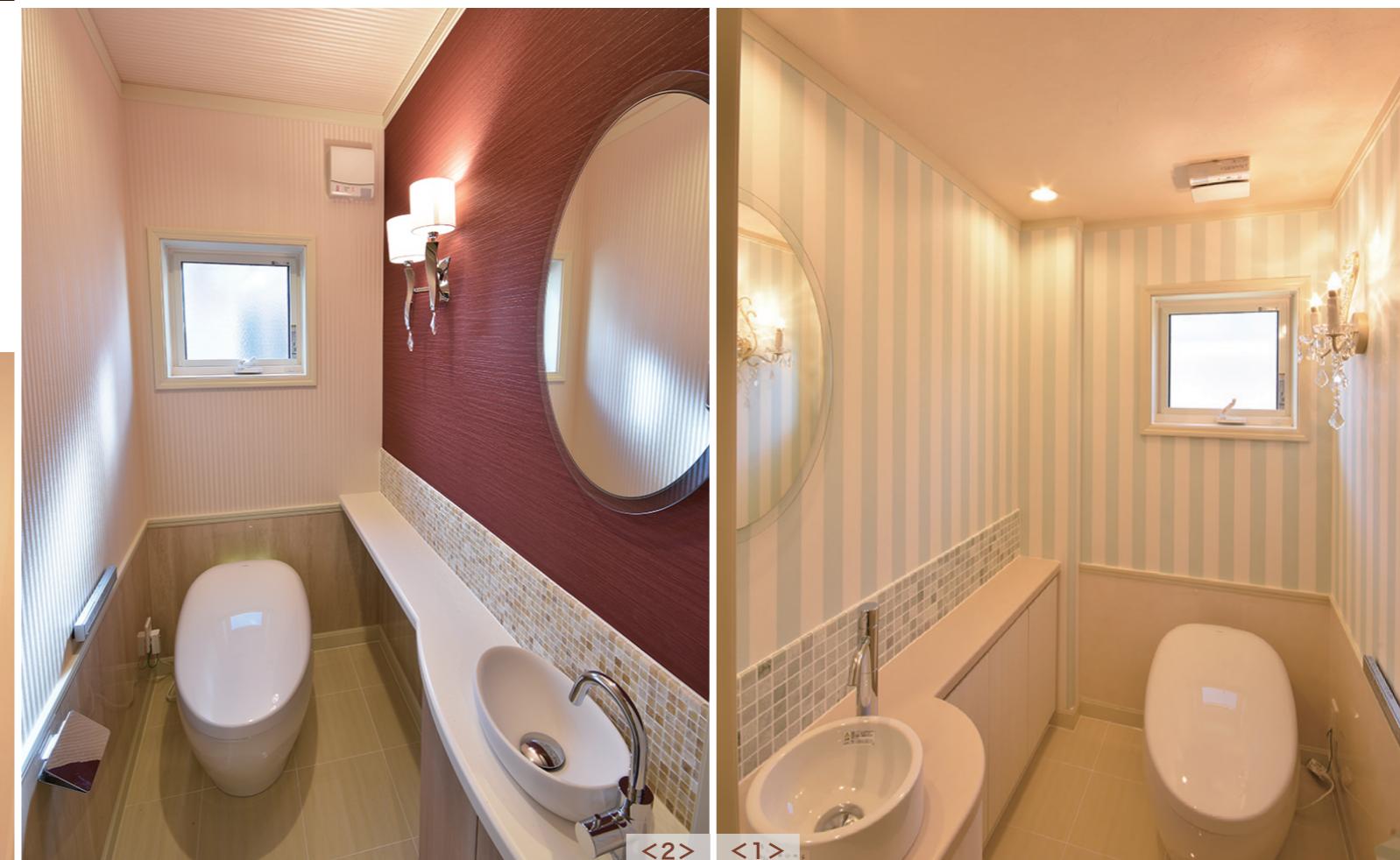
『空間ごとに考える色彩の働き』 ～トイレ・洗面所編～

【写真1】スカイブルーと白のストライプ柄が清潔感を感じさせてくれるトイレ空間。腰壁と床材は温かみのあるベージュ系統の素材を用いており、冷たさを感じさせないように工夫しています。【写真2】鮮やかなえんじ色のアクセント壁が印象的な空間。住む人の健康状態によっても、採用する色彩に変化をもたせています。風水では、お金は水として捉えており、水の流れるトイレに綺麗な照明器具を置くことで財氣を集めやすくしています。【写真3・5】洗面カウンターの天板に茶色を採用した洗面空間。濃い色は視線を集めやすいので、その空間の印象を決定づける要素となりやすいです。茶色の色彩と、少し暗めの照明が、リラックスできる空間イメージを与えてくれています。【写真4】オレンジ色の色彩が、明るさと温もりを感じさせてくれる洗面所。視覚的に寒さを感じにくくしてくれます。【写真6・7】ピンク色はホルモンバランスを整え、グリーン色は健康を意識させてくれる色彩です。トイレは住む人の精神状態と強く結びついていると考えられており、この場に意識させたい色彩を用いることで、心身ともに整いやすくなります。



<7>

<6>



<2>

<1>

トイレや洗面所などの水廻りの空間は
「暖色系」「清潔感」「健康」を意識した色彩を用いることで
心身を整えてくれる場にすることができます

水廻りの空間で気をつけるポイントとして、まずは「湿気」と「臭い」が挙げられます。

これらを放っておくと陰の氣がたまってしまい、悪い場になってしまいます。

清潔な状態を保つのはもちろんのこと、視覚的にも清潔感を感じさせる「スカイブルー」温もりなら「オレンジ色や茶色の暖色系」、健康なら「グリーン色やピンク色」などを用いることで整った空間にすることができます。